市政報告 Vol.24

令和８年第Ｉ回市議会（定例会）

先般の衆議院選挙の結果、第二次高市内閣が発足、我が日本維新の会も連立政権を組む与党として、政策のアクセル役となって行きます。

2月には米国・イスラエルがイランに対し大規模な戦闘作戦を実施、国際社会でのかじ取りでも大変難しい局面を迎えており、皆様の生活にも影響を及ぼしています。

議会としましても、できるかぎり皆様の生活を守るべく取り組んで参ります！

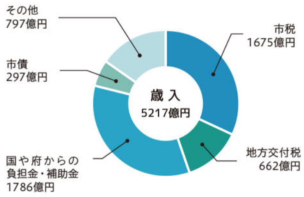
堺市議会議員（西区） 上野 あつし

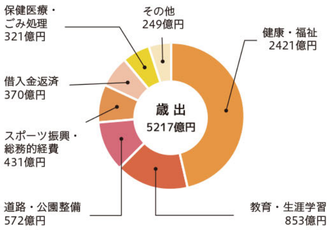
昭和49年7月19日 堺市西区生まれ　賢明学院小学校・清風南海中・高 卒業
平成11年　広島大学 法学部を卒業後、住友金属鉱山株式会社に勤務
平成16年　社会福祉法人 あすなろ会 堺福泉療護園にて介護職として勤務
平成21年　同法人（保育園、障害者施設、特養等）理事長 堺福泉療護園施設長に就任

一般社団法人 堺高石青年会議所 第59代 理事長、 堺ライオンズクラブ 会員、NPO法人オーキック 理事
信太山自衛隊協力会絆支部 理事、 社会福祉士、 サッカーC級コーチライセンス取得

令和８年度当初予算

本市の令和8年度当初予算は、一般会計が5217億円、前年度比6.9％増 4年連続の過去最大規模で、特別会計と企業会計を合わせた全会計が8758億円です。「堺市基本計画2030」の対象期間が始まる年度で、**「安心できる堺の確保」**として、保育体制の強化、学力向上、不登校児童への支援、学校体育館の空調整備計画の期間短縮、「地域包括支援センター」の談窓口の強化、上下水道施設の老朽化対策　等々に取り組みます。また、**「堺の未来への挑戦」**として、大仙公園の気球、環濠エリアでのイベント開催、大阪・関西万博のレガシーを活用した観光誘客、「（仮称）堺ミュージアム」の基本計画策定、「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」への機運醸成、伝統産業の魅力発信等々を手掛けます。しかしながら、基金を取り崩す事を前提とした予算案、財政収支見通しでは、将来の財政悪化も想定されるところであります。





～予算の一部をピックアップ～

「安心できる堺の確保」

■ 保育人材の確保と就業継続の促進
・令和8～10年度に採用された1・2年目の新卒保育士などの常勤職員に市独自の応援金を支給

■ 不登校児童生徒への支援といじめ対応体制の強化
・学校内の安心できる居場所「スペシャルサポートルーム」に学習支援などを行う支援員を試行的に配置、小学校のスクールカウンセラーを増員

■ 学校給食費の無償化
・小学校給食費を恒久的に無償化、中学校給食費 令和8年度分を無償化

■ 放課後児童対策等事業を利用する家庭の負担軽減
・のびのびルームの保護者一部負担金額を月額2,000円減額

■ 学校体育館の空調整備期間を短縮
・5年間の当初計画を4年間に短縮し、令和10年度までに完了

■ 上下水道施設の老朽化対策を強化
・漏水・陥没事故を未然防止し、計画的な維持管理や改築・更新を実施

■ 空き家・空き地への対応強化
・通報窓口や現地調査、所有者調査を一元化
・所有者不明の空き家など財産管理人などの選任を申し立て

■ 地域包括支援センターの機能強化
・東第1地域相談窓口の人員体制を強化

■ 障害者（児）日常生活用具給付対象者などの拡充
・紙おむつや視覚障害者用拡大読書器の給付対象者などを拡充

「堺の未来への挑戦」

■ 市内誘客・消費の促進
・大仙公園の気球の活用や環濠エリアでの優良な観光コンテンツを創出

■ 茶の湯文化の推進
・大屋根リングの木材を用いて移動式茶室を制作し、市内開催のイベントなどで活用

■（仮称）堺ミュージアム整備の推進
・整備に向けて機能や規模などの必要な条件を検討し、基本計画の策定に着手

■ ワールドマスターズゲームズ2027関西の機運醸成と誘客の促進
・サッカー、フットサル競技の開催準備、大会参加者に堺市の観光情報を発信

ワールドマスターズゲームズHPより

■ 伝統産業のブランド力向上
・伝統産業事業者の工場用建物の取得や設備などの導入を補助
・首都圏などでの展示や販売、プロモーションを強化

■ 駅周辺の活性化と公共空間利活用による都市魅力の向上
・環濠エリアでの公民連携の推進、堺駅周辺で商業・宿泊・図書館などの都市機能導入を検討
・深井駅周辺の再整備、津久野駅周辺の都市機能更新に係る調査検討
・中百舌鳥駅前北側広場再編の検討、泉ケ丘駅前南広場の再整備に係る調査

■ SMIプロジェクトの推進
・堺⇔堺東駅間のバス自動運転レベル4の実現を見据えた実証実験

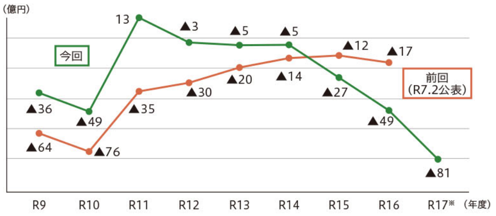
■「サイクルシティ堺」の推進
・大和川沿川に自転車賑（にぎ）わい拠点施設を整備

財政収支見通し

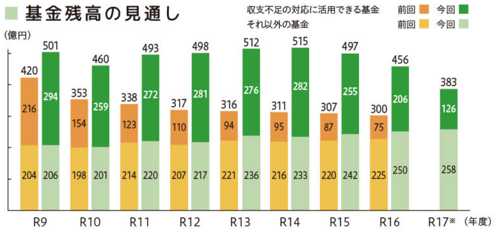
■ 観光施策について

令和9年度から令和17年度までの推計期間の前半は市税など歳入の増加により収支と基金残高が改善する一方、後半にかけては人件費や社会保障関係費、物価や金利の上昇などにより歳出の増加が続く見込み。
令和7年に整備基本計画案を策定した次期清掃工場の整備費を反映した結果、収支が厳しくなる見通し。また、老朽化が指摘されている博物館や中央図書館の整備は収支には組み込まれておらず、他にも本市にとっても必要な公共設備の更新を勘案しますと、更なる行財政改革・構造改革による持続可能な財政運営が求められます。

■ 財政収支の見通し



■ 基金残高の見通し



※ 前回（令和7年2月）公表した財政収支・基金残高の見通しは、推計期間が令和16年度までのため、令和17年度の数値は記載がありません。

予算審査特別委員会 総括質疑（上野の質疑）

■ 伝統産業のブランド力向上について

本市には刃物、注染・和晒、線香をはじめ堺の歴史文化に裏打ちされた伝統産業があり、それを広げることが、伝統を守ることに繋がると考えます。
令和８年度より新たに、将来の投資に積極的な伝統産業事業者による生産力強化を目的とした工場用建物の取得や生産設備の購入・改修等に要する経費を補助するため2,000万円、債務負担5,000万円の補助金を計上しています。

また、上質な伝統産品等を認定する「sakai kitchen〈堺キッチン〉」を活用した首都圏等での展示・販売、イベント、デジタル発信等のプロモーションの強化を行うための予算を拡充し、1,000万円を計上しています。
現状、インバウンド需要により、特に刃物で需要に対して供給が追いつかず、生産力の強化が課題です。

本補助金により、後継者の確保・育成、高付加価値化を目的とする商品開発・販路開拓、製造現場への見学・体験者の受入環境の整備、市内外へ広く発信する活動への支援、堺伝匠館での販売やイベントに取組みます。

■ 堺都心部の活性化について

「堺市基本計画2030」では、「多様な人が集い交流する魅力的な都心エリアの形成」を掲げ、“都心エリアの歩行者通行量”現状64,500人/日に対し68,400人/日のKPI（２０３０年度の目標値）として、環濠エリア、堺駅・堺旧港エリア、都心エリアの魅力創出に取り組みます。

環濠エリアでは、住民や事業者等と連携し、ワークショップやマルシェなどのイベント等を企画・開催、大道筋では、まちなかで憩える居心地の良い空間形成に向けた社会実験等を行ってきました。

堺駅周辺では、「周辺用地を活用した都市機能集積」や「国内外からのゲートウェイとして多様な交流を生む拠点の形成」といった方向性の実現に向け、南海電気鉄道㈱と連携し、周辺用地を活用した商業・宿泊・図書館機能等の都市機能導入に関する検討を行います。

堺旧港では、親水護岸をレクリエーションの場として開放したイベント「乙姫の休日。」を実施してきおり、今後、民間事業者や地域が主体となった魅力向上を図るため、協議会等の立上げに向け取組みます。

そして、堺東駅・堺駅周辺を中心に商業・業務・居住等の都市機能の集積、便利・快適で脱炭素化に資する移動環境の構築に取組みます。
2030年秋ごろ統合型リゾート（IR）の開業が予定されていますが、IR地域への年間来訪者数は2,000万人とされています。関西国際空港は、年間発着回数23万回から約30万回に引きあげられ、アクセスのよい本市は、多数の来訪者を受け入れる可能性を秘めています。交通ネットワークの充実と都心部の活性化は、堺市の更なる活性化に向けて重要な取り組みです。

■ 都心交通のあり方検討について

２０３１年のなにわ筋線の開業により国土軸、大阪都心部、関西国際空港等と堺都心部とのアクセス性が向上し、その玄関口である堺駅の役割の変化が見込まれます。２０４０年度頃には南海高野線の連立事業が完成予定。本市では、「堺都心未来創造ビジョン」に基づく取組を進め、都市機能の更新や公共空間の活用などにより堺都心部への来訪者数や交通の流れを創る取り組みを行います。

このような環境の変化を見据え、交通・都市計画・経済・福祉などの関係分野の知見を有する**学識経験者等により構成される検討会**を設置し、将来像の設計や課題抽出を行います。

なにわ筋線の開業に向けての期待は、既に住んでいる本市住民の方にとっては、うめきたエリアまで一本で行けるものであり、職場が大阪市内の方にとっても通勤しやすいまちとしての価値、人口増も期待できる重要な取組みです。

堺市政のことならお気軽にご相談ください!!
〒593-8312 堺市西区草部 82　TEL：090-9457-6426　FAX：072-228-5902
MAIL：atsushiueno0719@gmail.com